

# 令和4年度 沖縄群島 病害虫発生予報 第2号（5月予報）

○向こう1か月の天候の見通し（令和4年4月28日発表：沖縄气象台）

平均気温	降水量	日照時間
平年並か高い	ほぼ平年並	ほぼ平年並

○5月の発生予報（沖縄群島）

作物	病害虫名		調査結果	予報		予報の根拠
			4月の発生量 (平年比)	4月からの 増減	5月の発生量 (平年比)	
カンショ	①	トリバ類	やや多	→	やや多	平年の発生量の推移 (→)
	②	イモキバガ	並	↗	並	平年の発生量の推移 (→)
	③	ナカジロシタバ	(発生なし)並	→	並	平年の発生量の推移 (→)
さとうきび	①	メイチュウ類 (カンシャシクイハマキ・ イネヨトウ)	並	↗	並	芯枯茎率の平年の発生量の推移 (↗)
(温州みかん)	①	かいよう病	(発生なし)並	↘	並	平年の発生量の推移 (↘)
	②	そうか病	並	↘	並	平年の発生量の推移 (↘)
	③	ハダニ類	並	↘	並	平年の発生量の推移 (↘)
(タカンカ)	①	かいよう病	並	↗	並	平年の発生量の推移 (↗)
	②	そうか病	並	↗	並	平年の発生量の推移 (↗)
	③	ハダニ類	並	↗	並	平年の発生量の推移 (↗)
マンゴー	①	ハダニ類	並	↗	並	平年の発生量の推移 (↗)

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予報の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○5月の発生予報つき（沖縄群島）

作物	病害虫名		調査結果	予報		予報の根拠
			4月の発生量 (平年比)	4月からの 増減	5月の発生量 (平年比)	
ゴーヤー（施設）	①	ミナミキイロアザミウマ	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	②	タバココナジラミ	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
	③	アブラムシ類	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
（ピ）施設マシ	①	ミナミキイロアザミウマ	(発生なし)並	→	並	平年の発生量の推移（→）
	②	タバココナジラミ	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
トマト（施設）	①	うどんこ病	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
	②	タバココナジラミ	やや多	↘	やや多	平年の発生量の推移（↘）
	③	ハモグリバエ類	並	↘	やや多	平年の発生量の推移（↘）

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予察の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○その他注意すべき病害虫（沖縄群島）

作物	病害虫名	発生状況及び防除事項
マンガ	炭疽病・軸腐病	出蕾・開花期から感染が確認されているので、登録農薬によるスケジュール散布を行う。
	ドクガ類	新葉で発生が見られるので、施設内を見回り、早期発見・早期防除に努める。

# 令和4年度 宮古群島 病害虫発生予報 第2号（5月予報）

○向こう1か月の天候の見通し（令和4年4月28日発表：沖縄气象台）

平均気温	降水量	日照時間
平年並か高い	ほぼ平年並	ほぼ平年並

○5月の発生予報（宮古群島）

作物	病害虫名		調査結果	予報		予報の根拠
			4月の発生量 (平年比)	4月からの 増減	5月の発生量 (平年比)	
さとうきび	①	メイチュウ類 (カンシャシクイハマキ・イネヨトウ)	やや多	→	やや多	芯枯茎率の平年の発生量の推移 (→)
マンゴー	①	ハダニ類	並	↓	並	平年の発生量の推移 (↓)
ゴーヤー（施設）	①	ミナミキイロアザミウマ	並	↓	並	平年の発生量の推移 (↓)
	②	アブラムシ類	多	→	多	平年の発生量の推移 (→)
	③	タバココナジラミ	やや多	↑	やや多	平年の発生量の推移 (↑)
オクラ	①	フタテンミドリヒメヨコバイ	並	↑	並	平年の発生量の推移 (↑)
	②	アブラムシ類	並	↓	並	平年の発生量の推移 (↓)

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予報の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○その他注意すべき病害虫（宮古群島）

作物	病害虫名	発生状況及び防除事項
マンゴー	炭疽病・軸腐病	出蕾・開花期から感染が確認されているので、登録農薬によるスケジュール散布を行う。

# 令和4年度 八重山群島 病害虫発生予報 第2号（5月予報）

○向こう1か月の天候の見通し（令和4年4月28日発表：沖縄気象台）

平均気温	降水量	日照時間
平年並か高い	ほぼ平年並	ほぼ平年並

○5月の発生予報（八重山群島）

作物	病害虫名		調査結果	予報		予報の根拠
			4月の発生量 (平年比)	4月からの 増減	5月の発生量 (平年比)	
水 稲	①	葉いもち病	並	↗	並	平年の発生量の推移（↗）
	②	セジロウンカ	やや多	↘	やや多	平年の発生量の推移（↘）
	③	ツマグロヨコバイ	やや多	↗	やや多	平年の発生量の推移（↗）
	④	イネミズソウムシ	並	↘	並	平年の発生量の推移（↘）
	⑤	スクミリンゴガイ	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
さ と う き び	①	メイチュウ類 (カンシャシクイハマキ・ イネヨトウ)	並	↘	並	芯枯茎率の平年の発生量の推移（↘）
マ ン ゴ ー	①	ハダニ類	並	→	並	平年の発生量の推移（→）

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターの  
ホームページにて、発生予報の詳細  
内容やその他情報を掲載しています。

○5月の発生予報つづき（八重山群島）

作物	病害虫名		調査結果	予報		予報の根拠
			4月の発生量 (平年比)	4月からの 増減	5月の発生量 (平年比)	
オ ク ラ	①	うどんこ病	やや多	↓	やや多	平年の発生量の推移（↓）
	②	フタテンミドリヒメヨコバイ	並	→	並	平年の発生量の推移（→）
	③	アブラムシ類	並	↑	並	平年の発生量の推移（↑）
	④	チョウ目幼虫(オオタバコガを除く)	並	↑	並	平年の発生量の推移（↑）
	⑤	オオタバコガ	多	↑	多	平年の発生量の推移（↑）
ゴ ー ヤ ー （ 施 設 ）	①	うどんこ病	並	↑	並	平年の発生量の推移（↑）
	②	斑点病	並	↑	並	平年の発生量の推移（↑）
	③	ミナミキイロアザミウマ	並	↓	並	平年の発生量の推移（↓）

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予察の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○その他注意すべき病害虫（八重山群島）

作物	病害虫名	発生状況及び防除事項
マ ン ゴ ー	炭疽病・軸腐病	出蕾・開花期から感染が確認されているので、登録農薬によるスケジュール散布を行う。

# 沖縄地方 1か月予報

(4月30日から5月29日までの天候見通し)

令和4年4月28日  
沖縄气象台発表

## <特に注意を要する事項>

1週目の気温は低く、2週目の気温は高く、気温の変動が大きい見込みです。

## <予想される向こう1か月の天候>

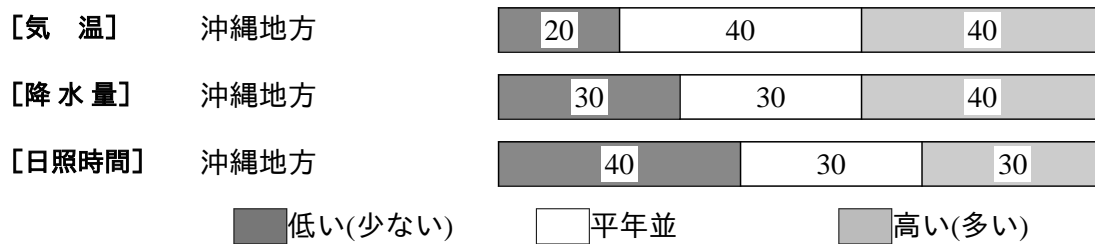
向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

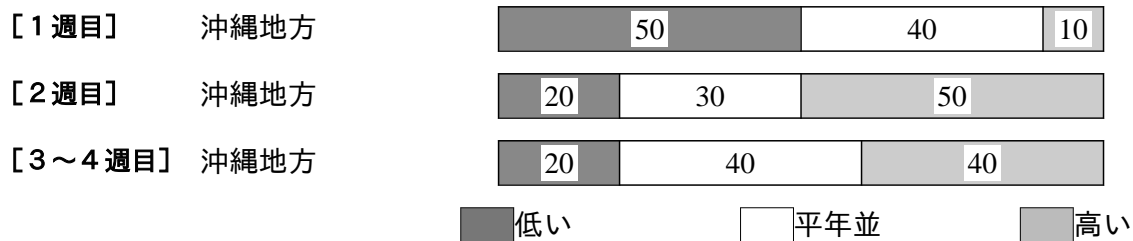
向こう1か月の平均気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、低い確率50%です。2週目は、高い確率50%です。3～4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。

## <向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



## <気温経過の各階級の確率(%)>



## <予報の対象期間>

1か月 : 4月30日(土)～5月29日(日)  
1週目 : 4月30日(土)～5月6日(金)  
2週目 : 5月7日(土)～5月13日(金)  
3～4週目 : 5月14日(土)～5月27日(金)

## <次回発表予定等>

1か月予報 : 毎週木曜日 14時30分 次回は5月5日  
3か月予報 : 5月24日(火) 14時

<参考資料（平年並の範囲等）>

(1) 30年平均値（向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3～4週目の平均気温）

	気温 (°C)	降水量 (mm)	日照時間 (時間)	気温(°C)		
				1週目	2週目	3～4週目
那覇	24.1	225.6	132.9	23.2	23.9	24.5
名護	23.6	198.0	131.6	22.7	23.4	24.1
久米島	24.1	239.4	130.8	23.2	23.9	24.5
南大東島	23.9	201.3	163.7	23.1	23.7	24.3
宮古島	24.9	212.3	143.5	24.0	24.7	25.4
石垣島	25.8	180.7	157.9	24.9	25.6	26.3
西表島	25.3	167.2	158.1	24.4	25.1	25.7
与那国島	25.3	194.6	136.1	24.4	25.1	25.8

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にしてください。

(2) 1991～2020年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差(°C)	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
沖縄地方	-0.3～+0.4	74～113	87～109

(3) この予報期間の1週目、2週目、3～4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1週目	2週目	3～4週目
沖縄地方	-0.5～+0.5	-0.4～+0.6	-0.2～+0.3

(4) 梅雨時期前後における各地の平年の気象経過

旬降水量 平年値 (mm)	4月			5月			6月			7月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
那覇	48.2	59.5	53.2	57.5	90.2	97.6	101.1	137.6	45.7	74.1	52.8	61.1
名護	51.3	58.8	50.7	59.1	72.9	88.1	90.0	147.5	54.1	70.4	52.4	59.8
久米島	64.3	76.0	56.5	61.9	91.2	107.2	118.1	149.7	39.6	72.7	30.6	51.1
南大東島	32.9	48.5	32.2	39.7	63.6	118.8	97.1	87.5	15.0	27.2	36.9	53.9
宮古島	41.6	58.6	48.6	61.5	72.1	88.8	102.4	64.3	28.0	60.6	43.3	47.7
石垣島	44.2	52.3	50.4	46.0	65.5	79.2	101.2	84.0	23.0	44.9	43.2	54.2
西表島	49.8	60.0	47.5	46.8	57.6	71.2	74.9	71.8	39.6	41.8	45.3	41.8
与那国島	48.1	61.2	45.8	48.3	79.6	79.4	65.7	63.5	33.5	33.1	38.8	53.4

旬日照時間 平年値 (h)	4月			5月			6月			7月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
那覇	39.4	41.3	40.2	43.7	45.2	49.3	41.9	47.1	70.5	72.1	75.2	79.7
名護	39.3	42.9	39.1	43.4	45.5	47.8	40.7	44.2	67.7	73.7	78.9	83.1
久米島	38.1	41.3	39.1	43.1	44.9	48.3	42.6	45.0	71.3	76.2	85.2	88.9
南大東島	51.7	53.6	48.2	61.8	53.7	54.9	56.8	65.5	96.9	95.6	89.8	93.4
宮古島	38.5	42.2	42.2	45.7	47.3	56.3	53.4	55.0	84.7	79.0	81.5	81.6
石垣島	41.0	44.2	45.1	48.8	54.5	61.0	58.9	60.0	92.5	84.4	87.9	88.8
西表島	38.0	43.7	42.6	49.5	54.7	61.6	58.6	55.4	89.7	82.1	84.9	89.2
与那国島	31.6	37.1	37.3	40.8	47.7	53.8	51.3	50.7	81.4	80.3	86.1	91.5

(5) 接近する台風の平年値

	4月	5月
沖縄地方	0.0	0.4

### ＜参考資料（利用上の注意）＞

- (1) 気温（降水量）等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1991～2020年の30年間における各階級の出現率が等分（それぞれ33％）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。
- (2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10％以下や60％以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30％、40％）の確率しか付けられません。
- (3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の2分の1より多い（少ない）ことを意味します。
- (4) 沖縄地方における気象要素の地域平均平年差（比）は、那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島、西表島及び与那国島における気象要素の平年差（比）を7地点平均することにより算出しています。